

あらすじ

双子の美しい兄妹、セバスチャンとヴァイオラは、船の難破で離れ離れとなり、互いに死んだと思っている。別々にイリリアという国にたどり着き、ヴァイオラはシザリーオを名乗り、男性に変装して領主オーシーノーに仕える。ヴァイオラはオーシーノーに恋をする。オーシーノーは貴族の令嬢オリヴィアに恋をする。オリヴィアはシザリーオ（男装したヴァイオラ）に恋をする。恋の錯綜は、セバスチャンとヴァイオラの外見が同じことで大混乱。さらにニセの手紙がオリヴィアの執事マルヴォーリオの野望と恋心を巻き込んで…。

登場人物相関図

オリヴィア

※

伯爵の娘。
兄を亡くし喪に服しているが、
男装のヴァイオラに
恋をする。

道化

※

オリヴィアの道化。
風来坊でいろいろなところに現れる。

オーシーノー

※

イリリアの公爵（領主）。
オリヴィアに恋しているが、
思いは届かない。

アンドルー

※

気は良いが
かなりとぼけた大金持ち。
オリヴィアに恋していて、
トービーに利用される。

トービー

※

オリヴィアの叔父。
酒飲みの放蕩者。
アンドルーを利用して
飲み代を引き出している。

マライア

※

オリヴィアの家来。
マルヴォーリオを憎み、
ニセの手紙作戦を
実行する。

ヴァイオラ

※

セバスチャンの妹。
イリリアで安全に過ごすために
オーシーノーの家来となる。
オリヴィアに彼の思いを
届ける役を務め、
彼女に思いを寄せられる。
オーシーノーに恋をする。

セバスチャン

※

ヴァイオラの兄。
妹を亡くしたと思い、
イリリアをさまよううちに
オリヴィアと結婚する
こととなる。

マルヴォーリオ

※

オリヴィアの執事。
やたらにまじめ。
密かにオリヴィアに思いを寄せ、
貴族になる野望を抱く。